はじめまして。スクールソーシャルワーカーです。

昨年度より、愛媛県県立高校にスクールソーシャルワーカーが配置されました。

スクールソーシャルワーカーって、何をする人？

福祉の専門的な知識・資格（社会福祉士／精神保健福祉士）を持ち学校で働きます。生徒・保護者・教職員の、日常におけるいろいろな悩みや問題・困りごとに対して、解決に向けての選択肢の提示や情報提供、環境調整などを行います。関係機関とのネットワークの活用など、さまざまな方法を用い、解決に向けて支援します。また、知らずに使えていない福祉の制度などにつなげます。　守秘義務については厳守します。

＊生徒のみなさんへ

お友だちや先輩、親御さん、先生との関係でしんどくなっていることはありませんか？誰かのことを「しんどそうだなぁ」と心配しているかもしれません。少し楽になる方法があるかもしれません。話してみませんか？いっしょに考えてみましょう。
身体や心のこと、死にたくなってしまう、ゲームがやめられない、学校に行きたくない、進路の悩み、なんでも大丈夫です。

＊保護者のみなさんへ

保護者の心の安定が子どもの安定につながります。しんどいなと思っていることはありませんか？子どもの問題だと思っていることが、実はそうではないこともあるかもしれません。
子どもの発達に心配がある、子どもが友人関係で悩んでいるようだ、イライラしてしまう、福祉制度の利用を考えたいがどこに相談すればよいかわからない、学校や先生に聞きたいことがあるが直接はちょっと・・・など、なんでもご相談ください。

愛媛県スクールソーシャルワーカー　野中（のなか） 玲子（れいこ）　です。

1973 年生まれ。家族は子ども２人（社会人息子＆大学４年娘、どちらも県外在住）と猫４匹。社会福祉士・精神保健福祉士。
私の高校時代はとてもひねくれたものでした。おとなが信用できず、未来に希望がもてず、鬱屈した青春時代でした。そして、親になって子どもと暮らしてきたなかでもさまざまありました。娘は高校時代、１年８か月もの間、口をきいてくれませんでした！（今はとても仲良しです。いったいなんだったんでしょうねぇ）
シングルマザー家庭の支援団体と子ども食堂の代表者として、子どもとその家庭へ多様なかたちで関わっています。
ほかにも、性暴力を無くすための活動、死について気軽に語り合う場づくり、LGBTQ 当事者との活動などにもかかわりながら、人生後半を模索中です。

＊ご相談について＊

面談は、学校でもご自宅等でも可能です。まずは学校へご連絡ください。